

## 地球と共に

BXグループでは地球規模で深刻化する環境問題に対し、CSR憲章「地球と共に」に基づき、事業活動とお客様に提供する商品やサービスを通じた環境保全に取り組んでいます。2016年度は、「エネルギーの見える化」により事業活動における省エネ活動を推進するとともに、サプライヤーの皆様と連携し環境保全の取り組みを進めました。



100%リサイクル素材 木材・プラスチック再生複合材エクステリア「テクモク」

### 活動ハイライト

2016年度目標	実績 (○ 目標達成 △ 要改善)	2017年度目標
電気とガソリンを中心としたエネルギー原単位の削減(2015年度比1%削減)	●工場における「消費エネルギーの見える化計画」を開始 ○	電気とガソリンを中心としたエネルギー原単位の削減(2016年度比1%削減)
ゼロエミッションの継続とグループ会社への展開	●文化シャッターの7工場、グループ会社の3工場でゼロエミッションを達成維持 ○	ゼロエミッションの継続とグループ会社への展開
サプライチェーン全体での環境負荷低減の推進	●調達ガイドラインの見直し △	サプライチェーン全体での環境負荷低減の促進
「エコ」をテーマとした環境貢献商品の開発	●「HEMS」対応製品の拡充 ○	「エコ」をテーマとした環境貢献商品の開発
自主的な環境保全活動の推進と支援	●「こどもエコクラブ全国フェスティバル2017」への参画 ○	自主的な環境保全活動の推進と支援

## 環境負荷を軽減した企業経営

### グループ全体で環境負荷低減活動を推進

BXグループでは、エコアクション21を基盤とした環境経営システム(EMS)を構築すると共に、環境法の遵守を徹底し、グループ全体で環境負荷の低減に取り組んでいます。文化シャッター小山工場、BX新生精機、BXテンパル埼玉工場では、環境マネジメントの国際規格ISO14001認証を取得しています。

省エネルギー対策では、高効率照明機器やインバータ式コンプレッサー等の省エネ機器導入、ガスヒートポンプエアコンへの切り替え、電力デマンドの管理による適正なエネルギー使用の平準化、太陽光発電システムの導入、およびエコドライブの推進等に取り組んでいます。2016年度は電気使用原単位を0.1%の削減となりましたが、ガソリン使用原単位は4.4%(2015年度比)の増加となり一層の努力が必

要となりました。

廃棄物については、グループ全体での分別、リサイクルを推進し、総排出量を48.2%(2015年度比)削減しました。また、生産活動で使用する化学物質も適正な管理と排出量の削減に取り組んでいます。

### 工場における「消費エネルギーの見える化計画」を開始

文化シャッターでは、省エネルギー法で定める「特定事業者」に指定されており、エネルギー使用の合理化および電気の需要の平準化を推進しています。各工場では、省エネ効果の高い生産設備や照明設備の導入等によるエネルギー原単位の削減に取り組んでいます。

この度、秋田工場をモデル工場として、エネルギーロスの要因を自ら見つけ改善できる仕組みを構築し、中長期的な

省エネ設備を体系的に導入する「消費エネルギーの見える化計画」を開始しました。この取り組みで蓄積したノウハウを他工場に展開し、全工場におけるエネルギーロスを最小限に抑えるシステムを構築することで、地球環境保全における企業の責任を果たしていきます。

### VOICE

「消費エネルギーの見える化計画」のシステムを導入したことで、工場建屋や設備ごとの消費エネルギーが把握できるようになりました。これにより、対策を講じた際の成果がデータによって確認できるようになり、より一層の省エネ意識向上につながります。今後エネルギーロス要因を自ら見つけ、計画的かつ継続的に改善できる仕組みを工場と本社部門が一体となって構築し、文化シャッター各工場およびグループ各社への展開も視野に入れた消費エネルギーの削減に努めていきます。



文化シャッター製造企画部  
栗瀬 佑輔

### BXグループにおけるゼロエミッションへの取り組み

BXグループでは、文化シャッター7工場(千歳、秋田、小山、掛川、姫路、御着、福岡)全てにおいてゼロエミッションを達成し、継続しています。またグループ会社においても、BXティアール埼玉工場、BX新生精機、およびBX鐵矢の工場においてゼロエミッションを達成しています。今後も引き続きグループ全体に活動を展開し、ゼロエミッションの継続と達成にむけた取り組みを推進していきます。

### VOICE

BX文化パネル播磨工場ではゼロエミッション達成に向けての挑戦がスタートしました。準備期間を設け、文化シャッターの製造企画部、御着工場、さらにグループ会社においてすでにゼロエミッションを達成しているBX新生精機の各担当者からアドバイスをもらいながら環境を整えましたが、いざスタートしてみると分類目の理解が統一されておらず、ゴミの混が見られるなど、一人でも意識が欠落すると絶対に達成できない取り組みだと実感させられました。ゼロエミッション達成への強い意志を持ち、従業員全員が正しく分類できるよう理解を共有することで達成目標に近づいています。ゼロエミッション達成後も継続し取り組んでいきます。



BX文化パネル播磨工場



BX文化パネル播磨工場 工場長  
寺坂 彰能

## 環境配慮技術・商品開発

### HEMS対応商品の拡充

文化シャッターでは、電気やガスの使用状況をモニター画面などで「見える化」したり、家電機器を自動制御することで、家庭で使用するエネルギーを省力化する管理システム「HEMS」と連携した窓シャッターを2015年に発売しました。「HEMS」の標準通信規格であるECHONET Lite<sup>®</sup>に準拠した窓シャッターは当時としては業界初であり、さらにスマートフォンとの連動で外出先からも開閉操作が可能のため、急な天候の変化に対応できると同時に、防犯面もサポートします。2016年度より外付ブラインドとの連携も開始され、室内に入り込む日射しをコントロールでき、また室内の冷暖房効率の向上にも効果があります。現在4社の「HEMS」との連携が可能、今後もますます拡充させていく予定です。

このように文化シャッターでは、お客様が快適に安心して暮らせる環境づくりに、「便利」と「省エネ」という新たな価値を提案する商品の拡充を進めています。今後も快適さや利便性を追求しながら、環境に配慮した製品の開発を通じて、地球環境の保全に貢献していきます。

※ ECHONET Lite : 家電機器、スマートメーター、太陽光発電システムなどを含む約80種類以上の機器と通信できるHEMS構築のための通信規格。ISO規格、IEC規格として国際標準化されています。

